



TECHNICAL NOTE

No:494

Sep 2020

SD7

V1280 (Stealth Core2) へのアップグレード方法

下記内容は SD7 コンソールを V1143 から最新リリースバージョンへ更新する手順です。V443 より前のバージョンからアップグレード作業を実行する場合はアップグレードを試みる前に DiGiCo サポートへご連絡ください。V443 から V1280 へ直接バージョンアップすることは可能です。

今回のバージョンアップにより V1280 が最新版となりました。

SD7 V1280 は、External Waves MultiRack および SuperRack と互換性があります。

このアップグレードは「Console Software」コードに関するアップデートになります。

万が一、シリアルデバイスのいずれかが正しく更新されない場合は、ICD2 プログラマーを使用してそれらを再プログラムする必要があります。詳細については、ヒビノインターサウンド株式会社にお問い合わせください。

**これらのアップグレード作業を行う際は、予想外の障害や不具合を考慮し、
仮設現場での作業、特に当日に本番がある場合は
別の機会に作業することを強くお奨めします。**

**また仮設・常設を問わず、時間が十分に用意出来ない場合も同様に
別の機会に作業することをお奨めします。**

今回のアップデート完了後のバージョンとコードは以下のように表示されます。

Description	Version 1143	Version 1280
Software	11.0.1143	12.2.1280
Worksurfaces	58	58
Local I/O	115	115
Timecode	48	48
Switcher	45	45
Engine : HOST	28/08/2019	28/08/2019
Engine : FPGA	06/11/2012	06/11/2012
Engine : Effects	18/04/2012	18/04/2012
SD-Rack: Rack8b.bin	21/09/2016	21/09/2016
SD-Rack : Rack8b.bit	05/07/2012	05/07/2012
D-Rack : Drack8b.bin	10/12/2014	10/12/2014
D-Rack : Drack.bit	13/03/2014	13/03/2014
D2-Rack: D2rack.bin	03/11/2017	03/11/2017
D2-Rack:D2rack.bit	01/04/2014	01/04/2014
DiGiRack/MADIRack: Rack.bin	28/09/15	28/09/15
DiGiRack/MADIRack: Rack.bit	10/03/06	10/03/06
Optocore V221 Firmware	V5R3	V5R3

このアップグレードを実施する際は、コンソールの Optocore、MADI、ローカル I / O およびヘッドホンアウト端子にケーブルが接続されていない状態で行ってください。コンソールを立ち上げたら Quit to Windows ボタンから Windows 画面を立ち上げて、以下の手順に従い作業してください。

ENGINE A...

1. ソフトウェアアップデーター **SD7_V1280z_Updater.exe** を DiGiCo コンソールに付属している USB キーにコピーし、SD7 サーフェイス上の USB ソケットに挿入します。
2. **Start メニュー** を右クリックして、**Explore** を選択します。接続した USB キーに移動し、USB キーから **SD7_V1280z_Updater.exe** を実行すると、必要なアップデート、アプリケーションソフトウェア、および現在の SD7 アプリケーションフォルダーのバックアップのインストールが開始されます。
3. **UpdateHardware** アプリケーションが自動的に実行されます。デバイスごとに、現在実行中のバージョンが「running」の列に表示され、新しいバージョンが「available」列に表示されます。

Available 列に表示されるバージョンは D : \ SD7 ディレクトリ内の対応するファイルに基づいています。

以上が完了したらコンソール Firmware アップデートを下記手順に従い行います。

N/A

[V1143 より前のバージョンから更新する際は、「Console Software」コードや「Engine Host」コード以外のファームウェアアップデート項目が含まれている場合があります。](#)

アップデートが完了したら、UpdateHardware プログラムを閉じて、コンソールから USB キーを取り外します。

4. Start メニューから、Engine A をシャットダウンします。コンソールの電源は落とさないでください。

Engine B へ切り替え、Engine A で行った上記 1 番からのプロセスを Engine B 側で実行します。

注意：Engine B 側では Surface 及び Rack コードのアップデートは必要ありません。シリアルデバイスは共有デバイスですので、Engine A 側からアップデートする必要があります。Rack コードも同様に A エンジン側からアップデートする必要があります。

5. Engine B のアップデートが完了したら、Engine B をシャットダウンし、コンソールの電源を切ります。

6. コンソールの電源を入れます。すると、両エンジンで SD7 アプリケーションが直接起動します。

Diagnostics パネルで、すべてのコンポーネントが正しく更新されていることを確認してください。(Diagnostics パネルを開くには System メニュータブから Diagnostics を選択します。)

Diagnostics ウィンドウの左側にある Console タブには、更新したシリアルデバイスのバージョンが表示されます。

Console タブ右側のセクションにはシリアルデバイス一覧が表示され、code の列でそれぞれのデバイスで起動しているバージョンを確認することができます。

これらシリアルデバイスのバージョンは、同資料の冒頭に記載されているバージョンと一致している必要があります。一致していない場合は、アップグレード作業が正常に完了しなかったこととなります。D:\SD7\UpdateHardware.exe を使い、上記アップデート手順の3番から作業を繰り返す必要があります。

Diagnostics の Engine タブには、アップデートした Engine コードが表示されます。Host、Effects、FPGA の code と downloaded に表示される日付が、同資料の最初に掲載したリストの日付と一致していることを確認してください。

以上の手順を実行しても SD7 を正常にアップグレードできない場合は、ヒビノインターサウンド株式会社へご連絡ください。